

和歌山 地方検察庁

～ もっと知ってよ 和歌山地検 ～

広報キャラクター



やったくん ミカンくん マッコウくん

なんて素敵な庁舎なのでしょう！



和歌山市のシンボル「和歌山城」の東隣に和歌山地検本庁が入っている和歌山地方合同庁舎があります。

和歌山地方合同庁舎は、平成29年7月に完成した10階建ての庁舎で、まだ新しい建物です。

ですから、庁舎内はきれいで、執務室も広く作られていることから、**職員一人ひとりのスペースもゆったり**していて、快適な職場環境で業務を行っています。

なお、和歌山地方合同庁舎7階から9階に和歌山地検本庁が入っており、眼下に**四季折々の和歌山城公園**を眺めながら日々執務を行っています。

なんて素敵な支部・区検察庁なのでしょう！

和歌山地検の管轄は、和歌山県内です。和歌山県内には、和歌山地検本庁以外に田辺市、御坊市、新宮市にそれぞれ支部が、伊都郡かつらぎ町に区検察庁があり、これらの支部・区検には、和歌山地検本庁がある和歌山市から通勤することが困難な支部もあります。そこは思い切ってその町に住んでみることで

あなたの知らない和歌山県の魅力がきっと見つかるはずです！！

なお、和歌山地検全職員のうち、約8割の職員が和歌山地検本庁で勤務しており、残りの2割の職員が支部・区検で勤務しております。



なんて素敵な和歌山地検なのでしょう！

和歌山地検は、職員の数が100人程度と少ないことから、職員の顔と名前をすぐに覚えることができ、アットホームな雰囲気職場です。

その他、人数も少ないというところで、**一人で幅広く業務を行うことができる**ことや、大規模庁と比べると事件数も多くないので、**一つの案件にじっくりと取り組むことができます**。



例えば、事件の証拠品を扱う部署では、大きく分けて

- ①証拠品を警察から受け付ける
- ②それを倉庫に保管の上、厳正な管理をする
- ③事件が終われば証拠品を適正に処分する

といった三つの業務がありますが、これら一連の業務を一人で行えますので、幅広く、じっくりと業務を覚えられます。和歌山地検には素敵なお仕事がいっぱいありますので、みなさん、和歌山地検と一緒に働きませんか？